

南あわじ市 平成 21 年度 事務事業評価シート 新規 継続
(事業 委託 補助用)

I 基本事項

整理番号 686

事業名	畜産共進会・食まつり委託		予算科目	会計	一般会計・1
担当部課名	農業振興部	農林振興課		款	農林水産業費・6款
電話	0799 - 43 - 5025			項	農業費・1項
事業分類	<input type="checkbox"/> 義務的(法定)事務 <input checked="" type="checkbox"/> 任意的(自治)事務	法的根拠 (法令、条例、要綱等)		目	畜産業費・6目
南あわじ市総合計画 施策体系	まちづくりの柱	職__食__づくり__夢あふれ__働く場を生み出すまちづくり__			
	まちづくりの目標	ふやさんか__食づくりの担い手【農漁業】			
	施策目標	食づくりの源である豊穡の大地と海を守り、農業や漁業に携わる市民(若者、女性、元気な高齢者層など)を育てる			
該当する事業について「 」を選択		施策的事業	業務委託	負担金補助	

II Plan (計画、事業内容、事業背景)

事業概要	目的	対象(誰を・どのような状況の人に) 畜産・農業団体、観光客		対象人数(人) 1,000		
	目的	意図(どのような状態になってもらいたいのか、事業を実施する「本来の目的」を記入) 畜産農家の飼育技術の向上と情報交換を目的とした共進会等を通じて生産性の向上を図るとともに、地域住民の農・畜産物に対する理解を高めていただく。				
	実施内容	(何をどのような手段・内容・手順により目的を達成させるのか) 市内各地から優秀な家畜が集まり、農・畜産物の販売により農業の振興を図る。和牛・乳牛とも県共進会への出場牛を決定する予選会を兼ねている。				
	背景、委託根拠	(どのような現状・課題・要望があったか、また委託に至った根拠、他の自治体の動向) 酪農振興委員会設立・食に関するイベントの実施等				
	事業実施主体	<input type="checkbox"/> 市直営	<input checked="" type="checkbox"/> 民間・その他	(南あわじ市食まつり・畜産共進会実行委員会)		
事業期間	<input type="checkbox"/> 平成	年度	~	平成	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 設定なし
合併協議事務調整内容	(合併前における事業実施団体と合併時における事務調整経緯) <input checked="" type="checkbox"/> 旧緑町 <input checked="" type="checkbox"/> 旧西淡町 <input checked="" type="checkbox"/> 旧三原町 <input checked="" type="checkbox"/> 旧南淡町 <input type="checkbox"/> 旧広域事務組合 <input type="checkbox"/> 新市から					

Ⅲ Do (事業活動・成果、投入資源・コスト)

事業に対する 目標の設定	指標名	共進会出品頭数					指標単位
							頭
	指標説明 (指標算出 方法等)	共進会をメインとしているので、出頭数が指標になる。					
		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
	目標値	120	120	120	120	120	
	実績値	129	153				
	達成度 (%)	107.5	127.5	-	-	-	
目標値設定 の考え方	来場者数は、目標人数1,000人に対して、1,200人の規模で推移しています。						
資源配分 (インプット)		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
	直接事業費 (千円)	3,000	3,000	3,000	3,300	3,100	
	委託料	3,000	3,000	3,000	3,300	3,100	
	財源 (千円)						
	国						
	県						
	起債						
	その他						
	一般財源[A]	3,000	3,000	3,000	3,300	3,100	
	人件費(正規職員)[B] (千円)	0	0	0	0	0	
	平均人件費(1日当り)	29.9	30.1	27.9	28.2	28.2	
事業量1(事業に要した日数)							
事業量2(事業に要した人数)							
年間経費([A]+[B])	3,000	3,000	3,000	3,300	3,100		
「目的」対象人数1人当り経費 (円)	3,000.0	3,000.0	3,000.0	3,300.0	3,100.0		
経費に関する 補足説明							

IV Check (事業の自己評価・一次評価)

		単位	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
達成度	目標達成度	%	107.5	127.5	-	-	-
	(事業目標の達成度分析、問題点・課題などを記入。) 旧4町で実施していた共進会を市で予選会を開催し、県共進会への出場牛を決定する催しになっている。						自己評価 (5点評価)
							4
有効性	(住民満足度の分析、問題点・課題などを記入。) 高齢化に伴う畜産農家の減少等により、開催による負担も増してきているが、南あわじ市の農業の基本である土作りに有機肥料は欠くことのできないものであり、畜産振興の為に必要である。						自己評価 (5点評価)
		単位	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
効率性	事業単価	円	3,000.0	3,000.0	3,000.0	3,300.0	3,100.0
	(効率性・コストの分析、問題点・課題などを記入。) 現在、目に見えての事業効果が得られているという実感は感じにくいですが、和牛市場における淡路牛の高値維持や酪農家に後継者が徐々に育ちつつあることより、これからも食の安全・安心・安定供給を市民の方に理解してもらおう場として継続をさせていきたい。						自己評価 (5点評価)
							4
		公共性の高低	<input type="checkbox"/> 高	<input checked="" type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低		
必要性	(公共性、市民ニーズ、緊急性などを分析、問題点・課題などを記入。) 市民と観光客の参加型事業であり、必要と考えている。						自己評価 (5点評価)
総合評価	自己評価をふまえた現状分析						
	畜産振興と市民参加型事業であり、継続をしていきたい。		<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>評価グラフ</p> </div>				

V Action&Plan (改善の内容及び次年度以降の計画)

	平成22年度にできる改善・改革	平成23年度以降にできる中期的な改善・改革
今後の方向性とその理由	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 予算充実 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 手法見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 予算充実 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 手法見直し
	<p>共進会を通じて飼育技術の向上と情報交換を図り、同時に食まつりにより南あわじ市の地産地消と食の安全安心を推奨するため、平成22年度も実行委員会に事業を委託して開催する。 なお、開催にあたっては、経費節減に努めつつ、関係団体と協議の上、より広く市民の方に参加していただくような形態にしていく。</p>	同左。
(現状維持以外の改善方法)		
改善によって期待される効果	効果(アウトカム)面	効果(アウトカム)面
	コスト面	コスト面
(現状維持の場合も記入)	仮に 事業を中止、統廃合した場合に予測される影響(プラス面、マイナス面) 共進会等の規模の縮小を招き、南あわじ市の循環型農業の体系が崩れるのではないか。	